

□□■-----  
□■-----

広島校だより(2016年4月号)

-----Vol.115/2016.4.6----- ■□  
----- ■□□

中小企業大学校広島校メルマガ担当の仁藤(にとう)です。  
広島校だより4月号をお送りさせていただきます。どうぞご覧ください。

中小企業大学校広島校ホームページ  
<http://www.smrj.go.jp/inst/hiroshima/>

■-----■  
目次 - INDEX -  
■-----■

- ◆1- NEWS ~ 広島校からのお知らせ ~
- ◆2- 研修のご案内(2016年5月開催)
- ◆3- その他のご案内
- ◆4- コラム

=====

■ 1. NEWS ~ 広島校からのお知らせ ~

★  
| ■「広島校プロモーション動画」を作成しました！

広島校では、当校で実施している研修の様子を分かりやすくお伝えするため、「実践してこそ人は育つ」をテーマとしたプロモーション動画を作成し、YouTubeで公開しております。  
撮影には、平成27年度の経営管理者養成コースや工場管理者養成コースの受講者・講師の方々にご協力いただきました。ぜひご覧ください！

【広島校プロモーション動画】  
<https://youtu.be/czcmg28bn80>

平成28年度「経営管理者養成コース」(申込受付中)  
<http://www.smrj.go.jp/inst/hiroshima/list/details2016/093468.html>

平成28年度「工場管理者養成コース」(申込受付中)  
<http://www.smrj.go.jp/inst/hiroshima/list/details2016/093469.html>

★  
| ■経営計画作成アプリ『経営計画つくるくん』のご紹介

中小機構では、経営計画書の作成に不慣れな事業者の方や、支援に携わる方にご利用いただくため、経営計画作成アプリ『経営計画つくるくん』を開発しており、これまでのiPad版、Windows版に加えて、Android版をこの度リリースいたしました。

本アプリでは、Q&A形式で答えを入力していくことで経営計画書のベース

を作成することができ、作成した経営計画書は「持続化補助金」等の申請にも使える書類となります。また、経営計画作成に必要な知識をクイズに答えながら学べるメニューもあります。ぜひご利用ください！

【経営計画作成アプリ『経営計画つくるくん』】

<http://www.smrj.go.jp/jinzai/063743.html>

=====  
■ 2. 研修のご案内 (2016年5月開催)  
=====

★

5月18日(水)～20日(金) <3日間>

[16-03] マーケティング戦略の立て方のポイント  
～売上拡大につなげる戦略的営業活動を学ぶ～

<http://www.smrj.go.jp/inst/hiroshima/list/details2016/093435.html>

【研修のポイント】事業戦略に基づいたマーケティング戦略のあり方を理解し、マーケティング戦略策定に必要なフレームワーク、分析手法、実際の策定手法のポイントについて、演習を交えながら学びます。

★

5月19日(木)～20日(金)、6月16日(木)～17日(金)  
<※インターバル研修・全4日間>

[16-04] 実践！会社と社員を成長させる人事制度づくり  
～組織と人材を真に“活性化”させる人事制度構築～

<http://www.smrj.go.jp/inst/hiroshima/list/details2016/093436.html>

【研修のポイント】経営戦略と連動した人事制度の必要性を理解し、人事方針の立て方、人事評価制度や給与制度の構築方法を学びます。また、インターバル期間を活用して自社の人事制度構築を実践します。

★

5月25日(水)～27日(金) <3日間>

[16-06] 不良ゼロ化のための品質管理実践法  
～不良品削減とグループ活動の活性化を上手く進める方法～

<http://www.smrj.go.jp/inst/hiroshima/list/details2016/093438.html>

【研修のポイント】不良・クレームのゼロ化に焦点を当て、現場管理者に必要な品質管理の考え方と具体的な進め方について、自社課題の解決を目標とした演習により実践的に学びます。

★

■その他の広島校研修情報はこちらをご覧ください。

<http://www.smrj.go.jp/inst/hiroshima/list/details2016/index.html>

■中小企業者向け研修パンフレット『研修ガイド2016』の送付をご希望の方

は、下記フォームから、件名に「研修ガイド 2016 希望」、内容欄に送付先住所や必要部数をご記入の上、お申し込みください。

資料請求・お問合せフォーム

<http://www.smrj.go.jp/inst/hiroshima/form/003995.html>

=====  
■ 3. 其他のご案内  
=====

★

■ 中小機構中国本部からのお知らせ

【平成 27 年度中小機構ハンズオン支援事例のご紹介】

中小機構では、本部と全国 9 地域本部において、個々の企業の成長過程で発生する様々な経営課題の解決に取り組むポテンシャルの高い中小企業に対して、各分野で豊富な経験と実績を持つ専門家を長期継続的に派遣し、アドバイスを実施するハンズオン支援（経営支援）を行っております。このハンズオン支援では、担当のプロジェクトマネージャー、アドバイザー、職員が当該企業のパートナーとして伴走し、きめ細かな対応を図りながら、継続した支援を行っております。

「J-Net21」では、ハンズオン支援の事例を「新事業展開型（新事業創出や新事業開拓をテーマに取り組んだもの）」と「経営基盤強化型（経営基盤の強化をテーマに取り組んだもの）」に分けて、18 事例を紹介しておりますのでぜひご覧ください。

<http://j-net21.smrj.go.jp/know/handson/h27/index.html>

【タイビジネス商談会@MEDTECのご案内】

中小機構では、日本の中小企業との業務提携や日本の中小企業の技術や製品の取扱いを希望している海外企業経営者との商談、交流プログラムを実施しています。

この度、タイ王国工業省との共催にて、タイビジネス商談会を開催することといたしました。今回は、医療機器メーカー、医療分野に参入している自動車部品・電気電子部品等 19 社の経営幹部が日本企業との事業連携の機会を求めて来日します。海外でのビジネス展開をご検討されている皆様のご参加をお待ちしております。

◆日時：平成 28 年 4 月 22 日（金） 11：00～16：00（商談時間は各 30 分）

◆会場：東京ビッグサイト「MEDTEC Japan2016」会場内特設ブース

※通訳を商談テーブルに 1 名配置（日本語で商談ができます）

◆申込期限：平成 28 年 4 月 11 日（月）正午

申込・詳細ページ

<http://www.smrj.go.jp/ceo/>

問い合わせ先

タイビジネス商談会@MEDTEC Japan 2016 運営事務局 担当：北本  
電話：03-6869-4040/070-6666-9528 E-mail: [thai-desk@chums.co.jp](mailto:thai-desk@chums.co.jp)

---

#### 【海外ビジネス定期相談会】

中小企業の皆様の海外ビジネスに関するお悩みについて相談できる相談会を開催します。4月の相談会は次のとおりです。

◆広島会場(中小機構中国本部)  
4月8日(金)、12日(火)、19日(火)、25日(月)

◆福山会場(福山商工会議所) 4月20日(水)

◆岡山会場(岡山大インキュベータ) 4月21日(木)

<http://www.smr.j.go.jp/chugoku/manage/window/exceptional/034215.html>

---

#### 【事業承継に関する相談窓口】

事業承継にお悩みの中小企業の皆様のための相談窓口を開設します。4月の相談会は次のとおりです。

◆4月12日(火)、13日(水)、18日(月)、19日(火)、26日(火)

<http://www.smr.j.go.jp/chugoku/manage/window/exceptional/059988.html>

---

#### 【技術・ものづくりに関する相談窓口】

産業技術総合研究所中国センターと連携して、中小企業の皆様の研究開発・ものづくりにアドバイスを行う相談窓口を開設します。

◆お申込みの都度、相談日を調整します

<http://www.smr.j.go.jp/chugoku/manage/window/exceptional/059998.html>

---

#### 【金融に関する相談窓口】

日本政策金融公庫広島支店国民生活事業と連携して融資に関する相談窓口を開設します。

◆お申込みの都度、相談日を調整します

<http://www.smr.j.go.jp/chugoku/manage/window/exceptional/060006.html>

---

#### 【エンジェル税制に関する相談窓口】

エンジェル税制による資金調達を検討中のベンチャー企業の皆様への支援として、税理士、公認会計士がキャッシュフロー計算書作成のアドバイスを行う相談窓口を開設します。4月の相談会は次のとおりです。

◆4月19日(火)

<http://www.smrj.go.jp/chugoku/manage/window/exceptional/035583.html>

-----  
【岡山大インキュベータ入居者募集】

岡山大インキュベータの入居者を募集しています。岡山大学など地域の大学・研究機関が保有する研究シーズや地域資源を活用し、地元企業との連携により、起業意欲の醸成から事業化まで様々なステージで、新しいビジネスの創出・成長・発展を支援します。

<http://www.smrj.go.jp/incubation/od-plus/>

★

■ 中小企業販路開拓支援セミナー【海外版】のご案内

本セミナーでは、自社に合った販路開拓の進め方について解説するとともに、広島県内の海外ビジネス支援機関の支援策をご紹介します。この機会にぜひご参加いただきますようお願い申し上げます。

◆日時：平成28年4月15日(金) 14:00~16:00

◆場所：ひろしま国際ホテル3階「エメラルド」(広島市中区立町3-13)

◆主催：広島商工会議所

申込・詳細ページ

<http://www.hiroshimacci.or.jp/160415kaigaihanro>

★

■ よろず支援拠点出張相談会のご案内

◆鳥取県よろず支援拠点 ビジネス情報相談会(鳥取県県立図書館)

<http://www.library.pref.tottori.jp/event/2016/03/-317.html>

◆岡山県よろず支援拠点 出前よろず支援拠点

[http://www.optic.or.jp/yorozu/?page\\_id=385](http://www.optic.or.jp/yorozu/?page_id=385)

◆広島県よろず支援拠点 出張相談会

<https://www.hiwave.or.jp/event/8143/>

広島県よろず支援拠点 福山サテライト

<https://www.hiwave.or.jp/purpose1/conference/yorozu/>

◆山口県よろず支援拠点 出張相談会

(柳井・山口・下関・周南・長門・岩国・防府会場)

<http://yg-yorozu.jp/index.php>

=====

■ 4. コラム

=====

## 「小さな発見」

団地の公園には使い込んだ遊具が備わっている砂場付きグラウンドがあります。平日の午後は子供たちが入り乱れてワイワイガヤガヤ、中間試験が終わった近くの高校生グループがサークルを作りサッカーボールを回している姿を見ることがあります。ボランティアの方が定期的に遊具の点検をしたり、雑草取りや清掃活動を継続していただいているお蔭で、みんなが集う快適空間が出来ているのです。春にはいろいろな同好会がお花見やミニゲームを催したり、夏には盆踊り、秋には地域のお祭り、冬には避難訓練の集合場所にもなります。団地の中心です。私も散歩の行き帰りに始終立ち寄る場所です。そんな公園での出来事を紹介します。

平日の静かな時間帯、若いお父さんと一緒に遊びに来ていたよちよち歩きの男の子が、滑り台に取付いているのが目に留まりました。両手で梯子の両サイドを握り1つのステップに2つの足を乗せていましたが、やがて、ゆっくりと1つの足を離して1段上の梯子に載せはじめました。その足が上のステップにかかると次の動作は梯子のサイドを平行に握っていた1つの手を少し高い位置に移動する。この動作を繰り返すことによって高い位置に体を移動してゆくのを楽しんで眺めていました。その梯子は太鼓橋形状になっており、最上段のステップは滑り台の最上面と同じ高さで、最上段の水平部分のステップを少し移動することによって滑り台の上段に行き着く構造になっています。梯子が地面とほぼ水平になる部分にとりかかると動かしにくくなり、彼は「これムリ」と云ったのです。

このくらいの幼子を見たものをそのまま表現する名詞しかしゃべらないだろうと思っていたのでびっくりしました。何かを認識し、それに対する知見(判断基準に基づいてなされた情報処理結果、それを意識と呼ぶようです)を表現したのです。

「え！もうそんなことを言うの？」

「意識はどのようなプロセスを経ていつごろから生まれるのだろうか？」

という疑問がわいてきました。

明らかに、「ムリ」という言葉を発するまでに、彼は気付いているのかどうか判らないけれど自分がしようとしていることと自分の能力とを比較し、前者は後者を上回っていると判断して、「ムリ」という言葉をパパに向けて発信したのです。しかし、失敗した経験がなければ判断基準はできないのではないかと思います。こんな幼子に如何ほどの経験があったのだろうか？

経験に基づくものでないとするとそれは生まれつき備わっている判断基準に従っていたということになります。同じような子供がその場に臨めばみな同じことを言うのであれば私もびっくりはしなかったはずである。

あれこれ考えるのですが、一番良い方法—直接彼に聞いてみることも出来ないで結局以下のような一人合点をすることにしました。

梯子を上り始めたとき、目に映る景色は梯子のステップの向こうにある公園のフェンスやその向こうの道路を行き交う自動車であり、自分がいる高さを感じることはなかったのですが、歩を進めてゆくうちに視界は地面ばかりになってきてその距離がゆっくり遠ざかってゆく。しかもそれまでほとんど手には重さを感じなかったのに、今は4つの手足に均等に荷重がかかってくるので、どれ1つも動かすことが難しくなってきたのです。高所にいるという恐怖感(生まれつきの持っている感性?)と、体重を3点で支えながら重心を移動させなければならないと云う初めての経験に対する不安とが幼子にその言葉を発せさせるきっかけとなったのでしょうか。

しかし、切羽詰まった緊急時に「ムリ」という難しい言葉を的確に使ったことは彼の言語の資質の高さを物語っていると思います。周囲の人が「ムリ」

と云っていたのはどんな時だったのかを咄嗟に思い出し正しく使ったのです。

これからも小さな発見がありそうな公園には度々足を運び、声掛けを続けてみるつもりです。そのためには、年齢差、性別、そして様々な経験をしてきた人たちが自然に集まってくる快適空間づくりにも積極的に参加して行こうと思っています。

今度あの子に会ったらどんなことを喋るのか、再会が楽しみです。

中小機構中国本部 チーフアドバイザー（ものづくり担当）大村 卓一

=====

■当メールを、お知り合いの方などに転送し広めていただけると幸いです。  
皆様のご受講を心よりお待ちしております。

■「広島校だより」の 配信解除・お問い合わせはこちらからお願いします。  
<http://www.smr.j.go.jp/inst/hiroshima/form/003995.html>

\*\*\*\*\*

編集・発行：中小企業大学校 広島校  
〒733-0834 広島県広島市西区草津新町 1-21-5  
TEL 082-278-4955 FAX 082-278-7201

\*\*\*\*\*